

参加費
無料



第4回リカバリーパレードin大阪 2019.09.28(土)

この事業は、令和元年度大阪府福祉基金地域福祉振興助成金の交付を受けて実施します。

- 11:00 鞆公園 四ツ橋筋側 広場 (大阪府大阪市西区鞆本町丁目 9-20) に集合
大阪メトロ四ツ橋筋線本町駅28番出口が便利
- 11:30 リカバリー・パレードのスタート ~ 御堂筋を難波までパレード
- 13:00 ゴールの元町中公園 (大阪府大阪市浪速区元町 1 丁目 6) で一旦解散
- 14:00 湊町リバープレイス・プラザ (大阪府大阪市浪速区湊町丁目 3-1)

にてフォーラムを開催

開会あいさつ

基調講演 講師：麻生 克郎 氏 (公益財団法人復光会 垂水病院副院長)

参加者よりメッセージ

音楽イベント

18:00 フォーラム終了

合言葉は『回復』。直面した病気・困難の状況、あるいは回復の仕方は様々。共通して示すことができる「回復」を合言葉に、大阪の街をパレードしましょう。自由参加なので、仲間、支援者、家族、回復を一緒に分かち合える人々に声をかけて参加しよう。大阪の街で回復の声を一緒に響かせよう。

こころの病、依存症、生きづらさなどから回復の道を歩んでいる本人と家族、友人、支援者、賛同者が、回復の喜びを祝うパレードを行います。私たちは、回復が可能であることを自分たちの声と姿で社会にアピールします。この運動は日本国内では、仙台、東京、神奈川、茨城、大阪、広島、福岡、沖縄で展開されています。世界に目を向ければ、リカバリー・ウォークとして各国、各地で行われています。



来年 2020 年の国際リカバリーデーと、この無料の歴史的で比類のないイベントにどう参加するかについて学びましょう。2020年9月30日の国際リカバリーデーは、世界中のあらゆる道で回復中の仲間たち全員を日をつなぎます。あなたが私たちと共に参加して下さるよう願います。Facebook の国際リカバリーデー・ページに行くと、この特別なイベントについてもっと知り、あなた自身の回復Dケットをどう登録するかを知りましょう。
international recovery day : <https://www.facebook.com/internationalrecoveryday/>

後援：大阪府 / 大阪市 / 大阪府社会福祉協議会 / 大阪市社会福祉協議会 / 大阪精神科診療所協会 / 大阪精神保健福祉士協会 / 大阪府看護協会 / 大阪府断酒会 / 京都府断酒連合会 / 大阪 MAC / 京都 MAC / 神戸 DARC / 和歌山 DARC / FREEDOM / 大阪 DARC / びわこ DARC / 東近江 DARC / 京都 DARC / 水津川 DARC / フェニックス会 / ステップハウスおーぶ / リカバリハウスいちご /

協賛：ガイドドリンコ (株)

主催：リカバリー・パレード関西実行委員会

お問合せ：0774-51-6597 (水津川ダルク) recoveryparade_kansai@yahoo.co.jp



RP 関西 HP

参加方法

● 個人で参加

開催日に集合場所に来てください。予約は不要です。

各自、アピールしたいことをプラカードなどに書いて持ってきてくれるのも大歓迎です！

● 団体で参加

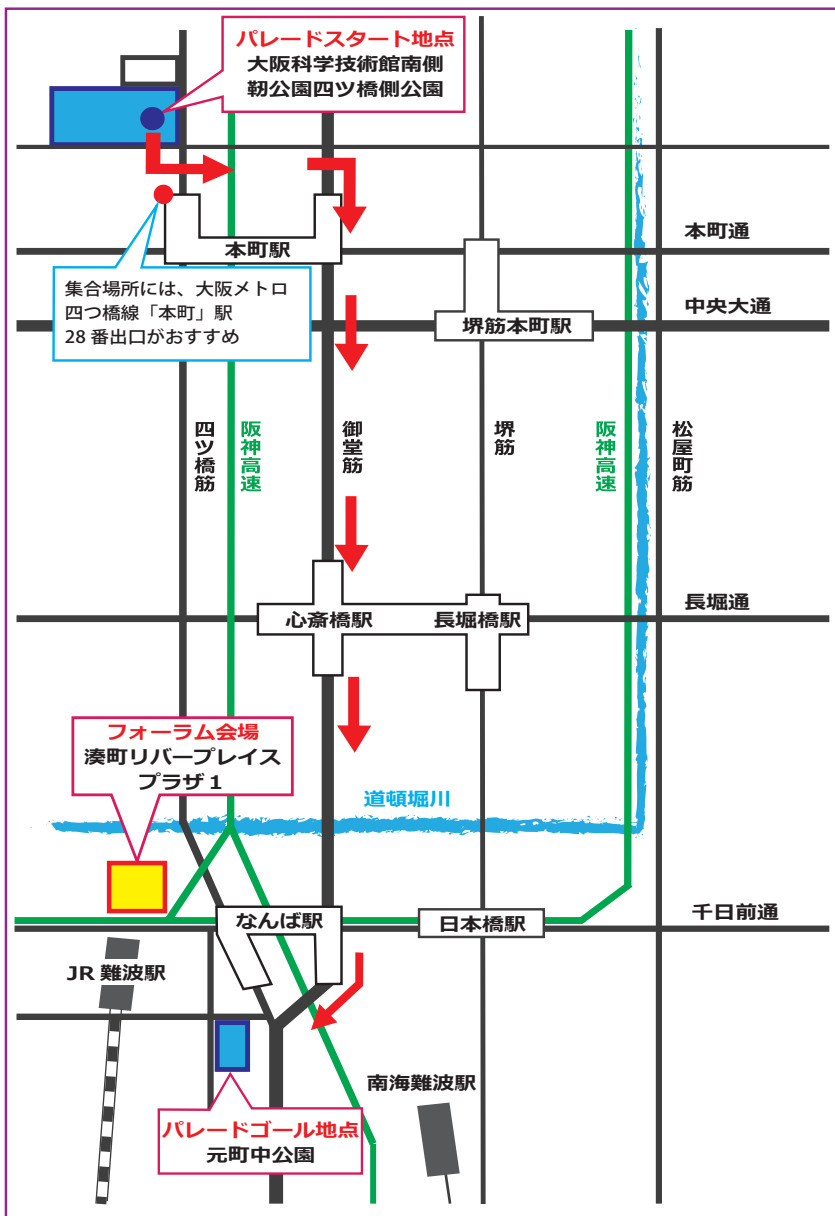
事前に実行委員会までご連絡ください。

● スタッフ募集

リカバリー・パレード関西実行委員会では、随時ボランティアスタッフを募集しております。

*リカバリー・パレード「回復の祭典」は自分の名前を名乗らないで参加することができます。ニックネームや実名で参加することもできます。どれを選ぶかは各自の自由です。

*「12の伝統」をもつグループに所属しているメンバーがパレードに参加する場合には、グループ名を伏せるか、あるいは実名を伏せることでアノニミティの伝統を守ることができます。



リカバリー・パレードとは

趣旨

- (1) 私たちは回復者、家族、友人、支援者、賛同者と一緒に回復の喜びを分かち合い、回復があることを社会にアピールします。
- (2) 私たちは依存症、心の病から回復するための手助けをします。
- (3) 私たちは回復者(団体)同士の交流を深め、社会との協力関係をつくります。

「回復」について

「回復」とは何か。

私たちは何が回復か(何が回復でないか)を決めません。その人本人が、以前より良くなったことを喜べるのなら、それが「回復」です。特定のグループ(例えば12ステップグループ)の回復の考え方を採用することもしません。回復は人それぞれです。

合言葉は『回復』

私たちが直面した病気・困難の状況、あるいは回復の仕方は、様々です。その私たちが共通して示すことができる「回復」を合言葉にしよう！

とすることで「依存症、精神障がい、生きづらさからの回復」と表すことになりました。参加者の一人一人が、いずれかあるいはいくつかに当てはまる言葉になっています。

リカバリー・パレード関西実行委員会
recoveryparade_kansai@yahoo.co.jp

リカバリーパレード in 大阪
2019.09.28(土)